

記入例

様式1（第5条関係）

東海市屋内地震対策事業補助金交付申請書兼請求書兼誓約書

令和〇〇年〇〇月〇〇日

東 海 市 長

申請者は世帯主となります。
世帯主の住所、氏名、電話番号を
記入してください。

申請者 住 所 中央町一丁目1番地
世帯主名 東海 太郎
電 話 052-603-2211

屋内地震対策事業を実施しましたので、令和7年度東海市屋内地震対策事業補助金
交付要綱第5条の規定に基づき下記のとおり申請及び請求します。

該当する箇所に✓を記入してください。

1 補助対象経費

購入区分 (当てはまるもの全てに✓)	✓	家具転倒防止器具
	✓	感震ブレーカー
種 類 (いずれかに✓)		家具転倒防止器具及び感震ブレーカーの購入費のみ
	✓	業者に依頼した取付け費を含む
費 用		22,000円

事業にかかった費用を記入してください。(税込)

2 添付書類

✓	東海市屋内地震対策事業実施報告書（様式2）
✓	支出内訳のわかる領収書、請求書等
✓	業者による取付前及び取付後の写真（※業者へ依頼していない場合は不要）

3 請求金額※ 金 10,000 円

※補助対象経費×1/2（1,000円未満

添付書類に不備がないか確認し、揃えたら
✓を記入してください。
また、業者に依頼した場合は、工事前及び工
事後の写真も合わせて添付してください。

誓約事項

- ☒ 市税滞納の有無について、市が調査することを承諾します。
- ☒ 申請内容に虚偽があった場合は、市に対して補助金を返還します。
- ☒ 本申請により市が入手する個人情報に関し、本補助金の目的の範囲内使用されることについて了承します。

当補助金交付は市税の滞納がない方が申請することができます。
市税の納付状況について市が確認させていただくことに承諾をお願いします。

口座振込申出書（世帯主の口座に限る。）

銀 行 名	種別	口 座 番 号	(フリガナ) 口座名義人
〇〇〇 銀行 〇〇〇 店 信用金庫	普通	1 2 3 4 5 6 7	トウカイ タロウ 東海 太郎

申請者（世帯主）の振込先をご記入ください。
市に登録できる口座は、1口座のみですのでご注意ください。

記入例

様式 2 (第 5 条関係)

東海市屋内地震対策事業実施報告書

令和〇〇年〇〇月〇〇日

(宛先) 東海市長

申請者 住 所 中央町一丁目 1 番地

世帯主名 東海 太郎

電 話 052-603-2211

様式 1 と同様に、世帯主の住所、氏名、電話番号を記入してください。

下記のとおり屋内地震対策事業を実施しましたので、報告します。

記

品名等※	個 数	取付けした家具	金額
突っ張り棒	2	食器棚、冷蔵庫	5, 000 円
転倒防止チェーン	1	本棚	1, 400 円
家具転倒防止器具取付け費	1	本棚、食器棚、冷蔵庫	12, 000 円
ヤモリ GV-SB1 (株)リンテック 21)	1	—	3, 600 円
取り付けた品名、個数、設置場所、金額を記入してください。 業者に依頼した場合の取付け費についても記入してください。 ※感震ブレーカーの場合は、品名欄にメーカー及び型番・製品名を記入してください。 ○ 対象となる家具の例 タンス、本棚、食器棚、下駄箱、机、テレビ台、冷蔵庫、テレビ、パソコン、電子レンジなど。 ◆ 木材等を購入し、ご自身で加工して固定した場合は補助対象外です。 また、ガラスフィルム等のフィルムも補助対象外です。			
合 計			22, 000 円

※ 感震ブレーカーの場合は、メーカー及び型番・製品名